経口造影 MRI 検査を受けられる方へ

MRI 検査とは？

大きな磁石による磁場の中で体の中の水素原子の磁気共鳴現象を測定し、さらにコンピュータで解析し、人体の内部構造を画像化する検査です。

検査の注意点

危険ですので検査室内に金属製品や電子機器を持ち込まないでください。体内にペースメーカーなどの金属や電子機器が入っている方は原則として検査できませんので必ず主治医または検査担当者に申し出てください。閉所恐怖症の方も申し出てください。補聴器、装飾品、腕時計、ポケット中の鍵、エレキバン、使い捨てカイロ、磁気カード類、アイライナーや入れ歯などにもご注意下さい。

検査の手順

1）検査室外で身につけている金属類をすべて取り外し、検査室内に入り寝台に仰向けになります。
2）30～60 分間仰向けの姿勢を保ってください。撮像時いろいろな音がします。
3）途中で具合が悪くなった場合は検査中にお持ちいただくブザーにより教えてください。
4）画像処理のため検査結果はすぐには出ません。後日の診察日に主治医から説明を受けて下さい。
5）予定時間通り検査を行うように努力しておりますが、個々の検査ごとに検査内容が異なり、あらかじめお知らせしてある受付時間と実際の検査開始時間が多少ずれることがあります。ご了承下さい。

経口造影剤（ボースデル内用液１０）を用いる MRI 検査とは？

MRI 検査の一つである MRCP 検査では、経口造影剤（ボースデル内用液 10）を使用します。有効成分は塩化マンガン四和物で消化管内の余分な信号を消して、見たい部分をきれいに描出する作用があります。造影剤を使用しなくても MRCP 検査は行えますが、検査が不十分になる場合もあります。これは、安全なお薬ですが、副作用が起こることもあります。副作用の種類は次のようなものです。

軟便（7.5%）、下痢(2.3%)、腹痛(1.4%)、血清鉄低下(4.8%)、血清フェリチン減少(2.6%)

当院では万一の副作用に対して万全の体制を整えて、検査を行っています。もし異常を感じましたら、すぐにおっしゃって下さい。また、妊娠中・妊娠の可能性のある方、授乳中の方は事前に申し出てください。

検査が終わってから

造影検査を受けられた方で、帰宅後に体調不良等ございましたら当院、又は指定の医療機関にお問い合わせください。

・山梨救急医療情報センター**（甲府市及び中巨摩東部地区を除く全地域）** TEL 055-224-4199
・甲府市医師会救急医療センター**（甲府市及び中巨摩東部地区）** TEL 055-226-3399